

web版 図書館 しが

平成22年(2010年)7月1日 編集・発行：滋賀県立図書館

この夏、図書館がおもしろい

滋賀県立図書館では、7月～10月のあいだ、楽しいイベントを開催します。図書館で本や雑誌を借りるだけでは、もったいない！ ワクワクする催しをたくさん企画しました。どうぞご参加ください。

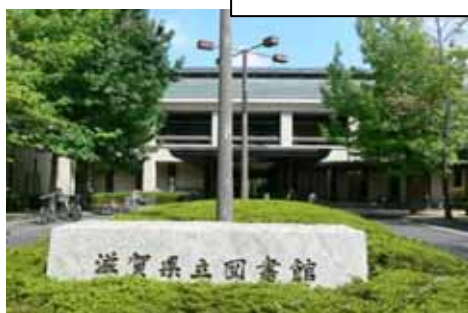
展示

子ども向けイベント

- 夏休み文化ゾーン子ども探検隊
- 夏休み統計キッズクイズ
- 夏休みお話し会
- 昆虫相談会



- 「昔のくらしがわかる
～発掘！滋賀の遺跡」遺物&ポスター展
- 尾崎良克・びわこ文化公園写真展
～新緑と紅葉の頃
- 国民読書年記念・企画展「楽しい読書へご招待」
- 「JICA 活動報告パネル展」



講演会・コンサート

- 講演会「昔のくらしがわかる 発掘！滋賀の遺跡」
- 関西室内女声アンサンブル
- 「ライブラリー真夏の宵コンサート」
- 吹奏楽団「木曜組」夕照の庭コンサート
- 大津ジャズフェスティバル・プレ・イベント
- 講演会「アフリカの年から50年」



詳しくは次の頁をご覧ください。

子ども向けイベント

夏休み文化ゾーン子ども探検隊 古代から未来へ！5つの世界を大ぼうけん！

7月30日（金） 図書館の地下書庫

*7月19日までに事前申込みが必要で、対象は小学生（3年生以上）

夏休み統計キッズクイズ 8月11日（水） 1階談話室

夏休みお話し会 8月20日（金） 大会議室

昆虫相談会 8月28日（土） 図書館正面玄関

講演会・コンサート

埋蔵文化財センター「レトロ・レトロの展覧会」講演会

昔のくらしがわかる - 発掘！滋賀の遺跡

講師 田中咲子氏（（財）滋賀県文化財保護協会 主任）

7月17日（土） 談話室

関西室内女声アンサンブル「ライブラリー真夏の宵コンサート」

8月7日（土） 1階ロビー

吹奏楽団「木曜組」夕照の庭コンサート

9月19日（日） 文化ゾーン内の六角広場

大津ジャズフェスティバル・プレ・イベント

10月2日（土） 1階ロビー

JICA パネル展・講演会

アフリカの年から50年 ガーナの魅力を知る

～本場ガーナの布を使ったしおり・カードづくり

講師 高木香苗氏（元青年海外協力隊エイズ対策隊員）

10月16日（土）談話室にて

展示

埋蔵文化財センター「レトロ・レトロの展示会」協賛

昔のくらしがわかる ～発掘！滋賀の遺跡

7月2日（金）～7月29日（木）

談話室

尾崎良克・びわこ文化公園写真展 ～新緑と紅葉の頃

8月4日（水）～8月31日（火） 談話室

国民読書年記念・企画展

楽しい読書へご招待 ～みんなで参加！

7月28日（水）～8月29日（日）参考資料室

JICA 活動報告パネル展

10月6日（水）～10月24日（日）談話室

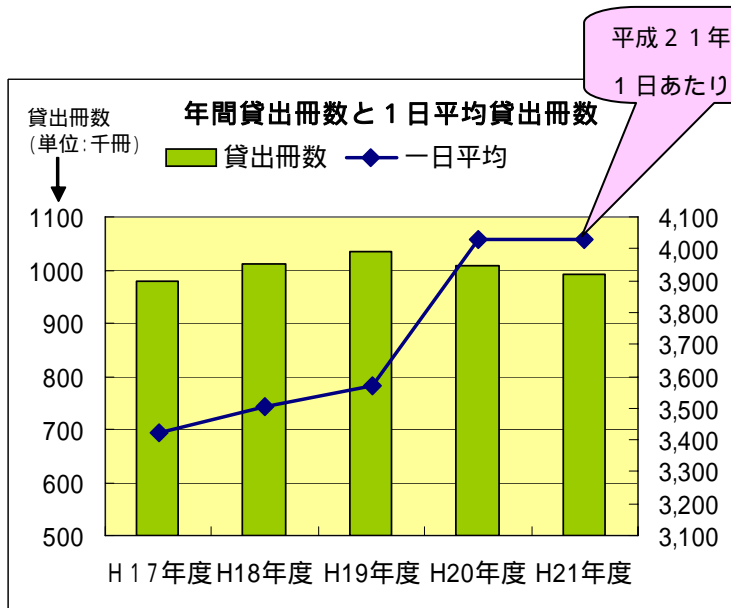


平成21年度をふり返る

図書館の事業結果をお知らせします

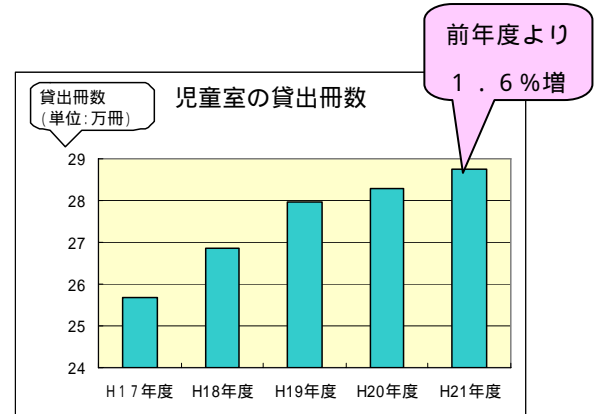
【貸出状況】

個人貸出冊数は、991,664冊と伸び悩みましたが、「1日あたりの貸出冊数」は、前年度並みの利用がありました。

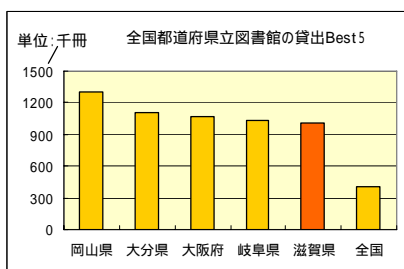


年間の貸出冊数が前年度より約1万5千冊減ったのは、「新型インフルエンザ」拡大を防ぐための4日間の臨時休館が大きく影響したようです。

このうち、児童室の貸出冊数は増加しています！昨年度は、特に7歳児と10歳～13歳児の利用が増えました。



滋賀県立図書館の貸出冊数は、全国的に多いの？

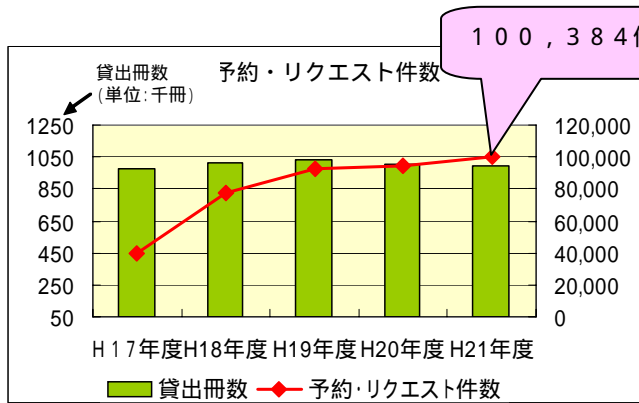


平成20年度の貸出冊数では、我が滋賀県は全国で5番目！

都道府県立図書館の貸出冊数が平均40万冊ですから、滋賀県立図書館は2倍以上の貸出があります。

貸出冊数は滋賀県の皆さまが資料を利用された数値。これからも、ますます親しんでいただけるような図書館をめざします。

予約・リクエスト件数も年々増加しています。



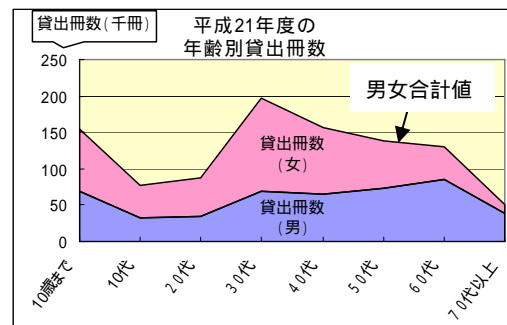
この件数は貸出冊数の10%に相当します。

インターネットやOPAC(利用者用検索端末)から予約を行えるようになって、はや4年。このサービスがたくさんの利用者に広まり、活用されています。

どの年代の人がよく借りるの？

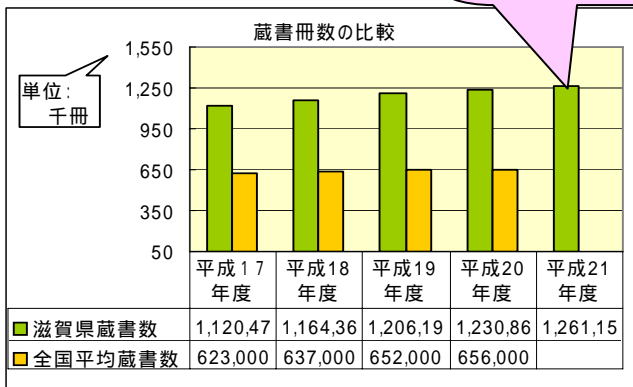
30歳代の貸出冊数が最も多く、全体の2割を占めます。そして40歳代、10歳までの児童、50歳代と続きます。

10年前と比べると、60歳以上の貸出冊数は3倍増えており、図書館は、幅広い世代に利用されています。



【蔵書状況】

瀬田に図書館が移った時(昭和55年)の約5倍！



平成21年度は、約2万8千冊の図書を購入し、寄贈書と合わせて30,831冊を蔵書としましたので、蔵書総数は、1,261,159冊になりました。

特に、県民の暮らしと地域経済の活性化に役立つ図書に特化した「経済対策支援図書」を購入したため、この図書群と関連のある「社会科学」、「工業」、「産業」といったジャンルの購入冊数は、前年度より多くなっています。



あわせて、永く読み継がれている『ぐりとぐらのえんそく』(なががわりえこ著、福音館書店刊)のような絵本も2千冊余り買い替えましたので、今まで以上に多くの子ども達に利用されるようになりました。

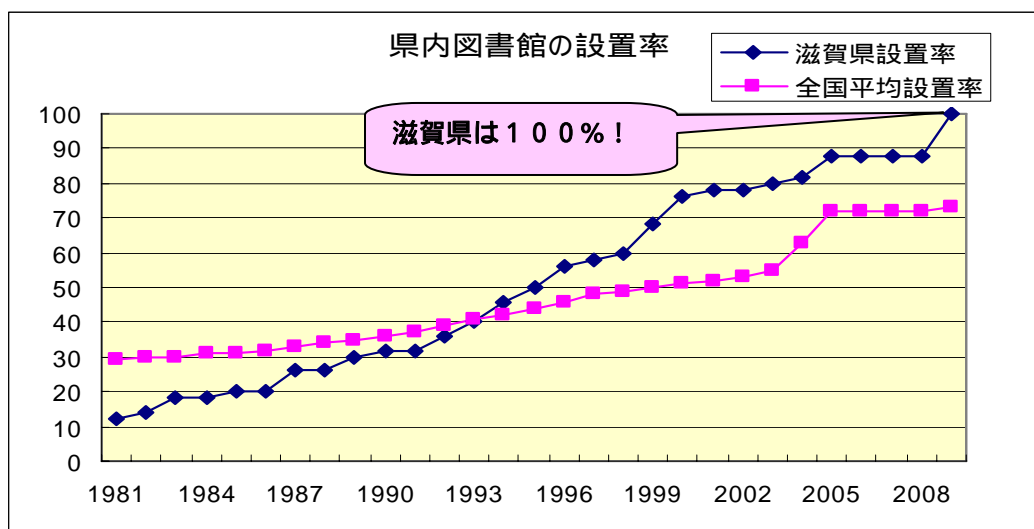
【「経済支援対策図書」を特集した前号もご覧下さい。】

http://www.shiga-pref-library.jp/d_kanpo/kanpo187/kanpo187.pdf

現在、滋賀県はたいへん厳しい財政状況ですが、資料収集のための予算確保を最優先にし、所蔵する図書、雑誌等を活かして、今まで以上に各資料室の展示なども含め魅力ある書棚になるように、創意工夫に努めてまいります。

【滋賀県内の図書館の状況】

平成21年度、滋賀県の図書館設置率は100%に達しました。全国的には、公共図書館の設置率が73%と未だ図書館のない市町村があるなか、滋賀県では、すべての市や町（19自治体）に公共図書館があることとなります。図書館のなかった旧余呉町、旧西浅井町、旧木之本町と長浜市が合併（平成22年1月1日）したからです。県内には47の市町立図書館が活動しており、それぞれの自治体の住民に利用されています。

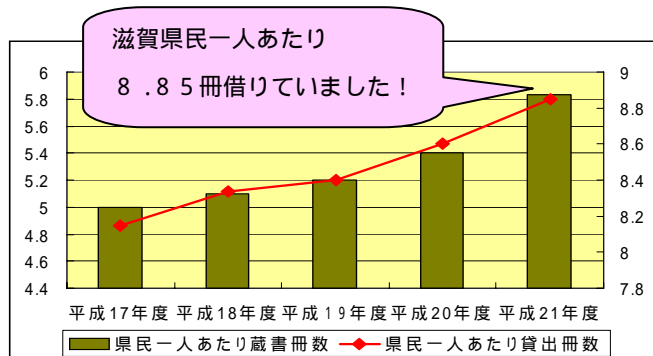


滋賀県立図書館は、県内の各市町立図書館への支援を大切な業務と考え、市町立図書館で提供できない資料の貸出や調査相談の回答などを行っています。

開館して10年以上経た市町立図書館が半数以上を数え、どの図書館も全国的にも質の高いサービスを行っています。これからも市町立図書館との連携を深め、県民の誰もが図書館を通じて必要とする資料や情報を利用できるように、市町立図書館への支援を続けてまいります。

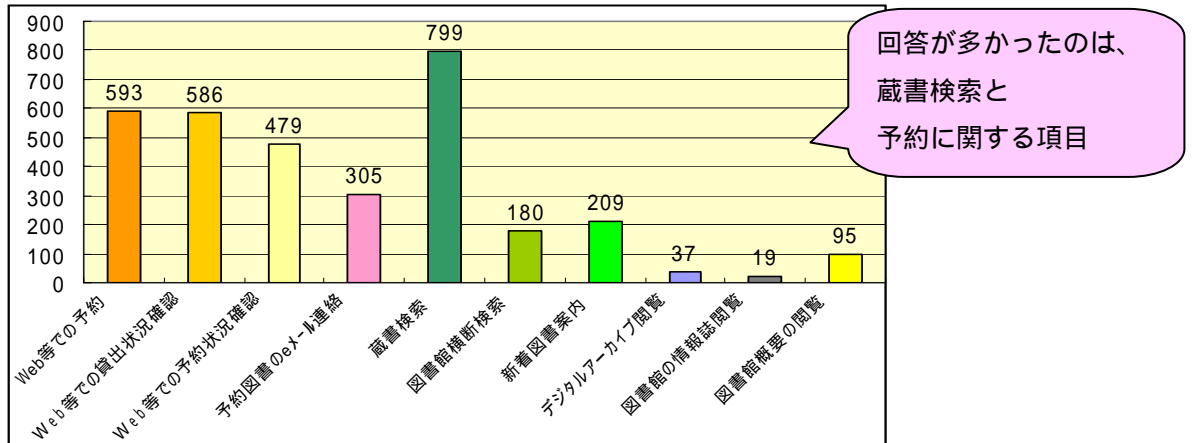
滋賀県民一人あたり何冊くらい 借りているの？

平成21年度、滋賀県内の市町立図書館全体の貸出冊数は、12,236,599冊、蔵書数は、7,598,633冊になりました。



【利用者アンケート】

「滋賀県立図書館利用についてのアンケート」を11月13日(金)～15日(日)に行いました。アンケートでは、図書館をどのように利用して下さっているのかお尋ねし、1,933人の来館者からご回答をいただきました。下のグラフは、図書館Web等で提供しているサービスの利用状況を尋ねた結果(複数回答)です。



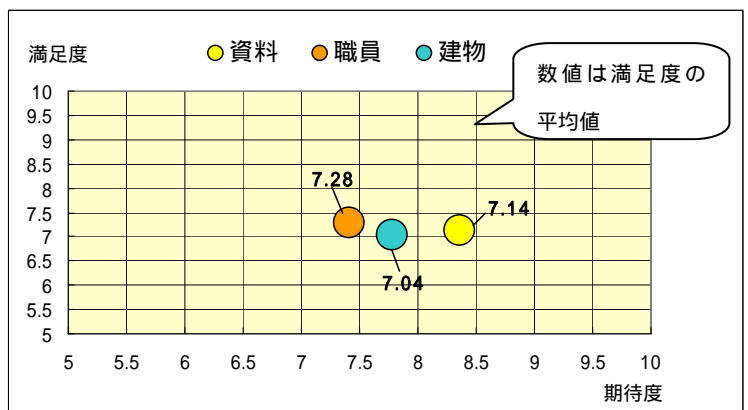
図書館では、図書館トピックスや滋賀県情報など役立つ情報満載の『図書館報しが』(本紙)『ひともっ子』(児童書紹介)さらに調べる際に役立つ『なまずの知恵袋』などの情報誌を発行しています。残念なことに、この調査で閲覧される回答者が少ないことが分かりましたので、より積極的にPR活動を行いたいと考えています。

また、図書館の資料・職員・施設について、「期待度」と「満足度」の評価を集計した平均値が右グラフです。(10段階評価)

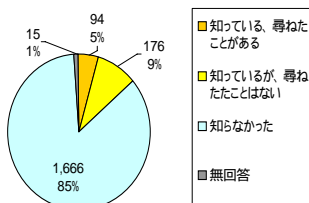
平成21年度の三項目平均分布図

「期待度」では資料のポイントが最も高く、一方の「満足度」については、3つの項目の結果に大差はなく、ほぼ7ポイントの評価でした。

回答者の資料に対する期待の高さを真摯に受け止め、これからも図書館サービス向上に努めてまいります。



「フロア案内係」ってどんな人？



フロア案内係は、図書館内を巡って相談に応じる職員。

「フロア案内」の腕章をつけています。お気軽にお声をおかけ下さい。すぐに解決の糸口が見つかりますよ！



今月の BOOK まーく

デジタルアーカイブ...昔の絵図や絵葉書を調べる

滋賀県の昔の地図や風景、人々の生活の様子などを調べるとき、本に書かれたものだけではよくわからないので、絵や写真で実際に見てみたいということはありませんか。

滋賀県に関する資料は、本や雑誌以外にも、絵図や古文書、浮世絵、絵葉書など、本の形態をしていない様々な資料を保存しています。

これらの資料は江戸時代から昭和のはじめにつくられたものが多く、いずれも貴重な資料でしたので、利用者みなさんに直接手にとって閲覧していただくことが困難でしたが、デジタル化（デジタルアーカイブ）をすすめ、インターネットで画像として閲覧できるようになっています。

画像は拡大や縮小が自由にでき、絵図など実物はたいへん大きな資料も細かな部分まで拡大して見るができます。ぜひ一度ご覧ください。



FLASH☆いらっしゅ

～地下書庫探検&チェーンソーアートライブ～



4月29日(木)に文化ゾーンで開催された『みどりのつどい』フェスティバルに協賛事業として図書館から地下書庫探検ツアーとチェーンソーアートライブを実施しました。

チェーンソーアートライブでは、キャプティーンも見学者ご案内のお手伝い。たくさんの方が高取チェーンソーCLUBによるスピード感あふれる豪快なアートパフォーマンスを堪能されました。

チェーンソーを駆使して一本の丸太から舞い散る木くず、出来上がった作品を見てこんなに細かく削れるなんて...と、みなさんすっかり魅せられた様子でした。(この作品は館内に飾っています)



地下書庫探検では定員を上回る33名の方に参加して頂きました。図書館の蔵書約126万冊のうち、館内で手に取れる開架図書は約30万冊。それ以外の大部分は本館書庫や地下書庫に納められています。

探検ツアーでは、地下書庫の面積(1フロアで小学校のプール2個分になります)配架の方法、保存の仕組みを説明させて頂き、参加者からは「書庫にこんなにたくさんの本が保存されているんですね」「へえー、図書館の書庫ってこんなところだったのか」と驚きの声が上がりました。ツアーの最後には、書庫に保存されている高価な本や珍しい本を展示し、実際に手に取って頂きました。この体験を通じて、図書館と本にいつそう興味をお持ちいただけたのではないかと思います。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。

～お知らせ～

次回の書庫探検

7月30日(金)「夏休み文化ゾーン子ども探検隊」を開催します。

夏休み中の小学生(3年生以上)の皆さんを対象とさせていただきます。是非ご参加ください!

今月のデジタルアルバム帖



6月・7月 ようこそ滋賀へ！ 100年前のガイドブック
明治41年（1908）ならびに大正元年（1912）に刊行された『滋賀県ガイドブック 第1巻 第2巻』を「観光」「産業・工業」「建物」に焦点を当てながら当時の様子を解りやすく紹介します。100年前の滋賀県の姿をお楽しみください。

8月・9月 風水害の記憶 水害を乗り越えて（予定）

（左図 今堀時計店 『滋賀県ガイドブック 第2巻』より）



湖国の本棚

『日系カナダ移民の社会史

- 太平洋を渡った近江商人の末裔たち - 』

末永國紀著 ミネルヴァ書房

2010年（6,500円+税）

滋賀県は全国でも有数の移民県で、海外には多くの子孫が暮らしています。滋賀県人会世界大会も、2007年（平成19）には第11回を数えました。

なかでもカナダへ渡った滋賀県人は多数に昇ります。日本人のカナダへの渡航・移住の歴史は、1887年（明治20）の横浜 - ヴァンクーヴァー間の太平洋航路開設と前後して始まりましたが、滋賀県からは1890年（明治23）に犬上郡磯田村八坂（現、彦根市）出身者が1名渡航しています。その後カナダへ渡る滋賀県人は続々と増加して、20世紀前半には3,000名を超えて、日系移民では第1位の人口を占めるようになりました。現在カナダ国内には、ヴァンクーヴァー、トロント、アルバータ、3つの県人会があります（海外全体では15）。

カナダに渡った滋賀県人は定住するために様々なビジネスを展開しました。その際バックボーンとなったのは、近江商人の普遍的な商道德、「三方よし」の精神でした。

本書はカナダで発掘した豊富な資料や移民の子孫・関係者からの聞き取り調査をもとに、滋賀県移民の定住過程とビジネスの奮闘を詳しく論述したものです。ヴァンクーヴァーの日系人居住地別名簿などの付属資料もついています。

郷土資料紹介

平成22年2月～平成22年5月購入・寄贈分

滋賀観光ベストガイド

びわこビクターズビューロー編集 びわこビクターズビューロー 2008年

良知のこころに生きる 藤樹先生の教えが悩める日本を導く

藤樹先生生誕400年祭実行委員会 2008年

浅井三姉妹物語 戦国時代を強く美しく生きた女たち

長浜観光協会[編] 長浜観光協会 2009年

カナダ・ヴァンクーヴァーにおける日系カナダ人の居住地域と営業活動 1938年の調査と滋賀県出身者を中心に

末永国紀著 同志社大学 2006年

松山先生喜寿祝賀会記念写真集 高橋松山画集

大津絵・松楓会祝賀会実行委員会 2009年

食べてげんき 管理栄養士が考えた健康レシピ集

食べてげんき食育グループ編 サンライズ出版 2010年

楽しく創った！！ 太田大八とえほんの間たち

太田大八ほか著 こどもの本Wave編 メディアリンクス・ジャパン 2009年

びわ湖と共に輝く未来 滋賀県地域女性団体連合会創立60周年 滋賀県婦人会館設立50周年記念

滋賀県地域女性団体連合会編集 滋賀県地域女性団体連合会 2009年

湖東五山の仏 敏満寺の仏像を中心に 多賀町立文化財センター編集 多賀町立文化財センター 2009年

滋賀県の鳥2010 におのうみ20号記念誌

日本野鳥の会滋賀支部著 日本野鳥の会滋賀支部 2010年

年刊歌集 平成21年度版 滋賀県歌人協会編集 滋賀県歌人協会 2010年

近江の湖畔に在りて 随想と歴史探訪 久保田暁一著 だるま書房 2010年

湖のほとりにて 第20集 淡海エッセー同好会編集 淡海エッセー同好会 2010年

ことばとこころを育てる教材研究 国語教室の原点を求めて

仲谷富美夫著 行路社 2010年

藤原仲麻呂がつくった壮麗な国庁近江国府 平井美典著 新泉社 2010年

中江藤樹の生き方 中江彰著 明德出版社 2009年